

2024(令和6)年3月22日理事会議事録

(庶務主査担当理事 山浦)

日時：2024(令和6)年3月22日(金)13:30～15:05

場所：株式会社クボタ東京本社会議室 及び WEB 形式
(東京都中央区京橋2-1-3 京橋トラストタワー)

出席者(敬称略)

理事：清水会長，白川副会長，山浦副会長，金本副会長，岡根，駒崎，杉山，鈴木，中尾，舟木，安田，山口，山本

(WEB 会議システムにて会議に出席)：浅野，尾村，岸，木村，黒川，白木，平塚，松木，村井，山田，横溝，吉田

(出席数/理事総数 25/29)

監事：橋本 (WEB 会議システムにて会議に出席)：鈴木 (本保監事は本務のため欠席)

オブザーバー(WEB 会議システムにて会議に出席)：茂泉

事務局：神戸事務局長，細田顧問，佐藤顧問

記録：庶務主査理事 山浦

【議長】 清水会長

はじめに事務局から，今回の理事会出席理事は25名(理事29名中)であり，定款第30条第1項に基づき成立していることを報告し，定款31条第2項により議事録署名人が会長及び監事であることを確認し，会議を開始した。また，理事12名，監事1名がWEB 会議システムにて理事会に参加した。WEB 会議システムでの参加に際しては，出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり，適時的確な意見表明が互いに行える仕組みとなっていることが確認された。

【議事】

1. 前回議事録(2024(令和6)年1月19日理事会)について，異議なく承認された。
2. 財務及び会員に関する事項
 - 2.1 2024年1月，2月 月次収支報告
神戸事務局長より，2024年1月，2月の月次収支について資料に基づき説明があり，了承された。
 - 2.2 2023年度 累計収支報告
神戸事務局長より，2023年度の累計収支について資料に基づき説明があり，了承された。
 - 2.3 2024年2月 会員異動報告
神戸事務局長より，2024年2月の会員異動状況について資料に基づき説明があり，了承された。
 - 2.4 2024年1月，2月 入会会員 承認の件
神戸事務局長より，2024年1月，2月の入会会員について資料に基づき説明があり，異議なく承認された。
 - 2.5 会員連絡不通者リスト(資格喪失対象者案)
神戸事務局長より，会員連絡不通者リスト(資格喪失対象者案)について資料に基づき説明があり，異議なく承認された。清水会長から，各支部において確認をお願いしたいとの依頼があった。
3. 各種委員会に関する事項
 - 3.1 財務委員会報告
 - 1) 2023年度決算見込み及び監査の件
神戸事務局長(山口財務委員長に代わり)より，2023年度の決算見込みについて資料に基づき説明があり，主として予算決算差の大きい項目についての内容確認を経て，異議なく承認された。これをもって，監査を2024年4月24日(水)に，本部事務局で開催することが確認された。
 - 3.2 YFE 委員会報告
 - 1) 学生のための鋳造方案勉強会結果報告

茂泉 YFE 委員長より、学生のための鑄造方案勉強会で鑄造した鑄物を評価した結果、最優秀賞は秋田大学、優秀賞は、室蘭工業大学と東京都市大学となる旨、資料に基づき説明があり、異議なく承認された。

3.3 鑄造カレッジオンデマンド教材作製委員会報告

1) オンデマンド教材作製進捗状況及び教材製作費用等

佐藤顧問より、鑄造カレッジオンデマンド教材の作製状況と製作費用について資料に基づき説明があり、了承された。本教材の共同制作者である日本鑄造協会の鑄造技術者育英基金の一部を活用した旨、テロップを入れることとした。具体的な入れ方については、教材作製委員会で検討することとした。

4. 学会運営及び行事に関する事項

4.1 2024 年度 事業計画の提案

神戸事務局長より、2024 年度の事業計画案について資料に基づき説明があり、異議なく承認された。

4.2 2024 年度 予算案の提案

神戸事務局長(山口財務委員長に代わり)より、2024 年度の予算案について資料に基づき説明があり、異議なく承認された。なお、当期中における資産調達の予定はないこと、また当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む)の予定はないことの説明があり、異議なく承認された。特定費用準備資金の広報ホームページ用コンテンツ制作費積立金は、マツダの工場見学ビデオ制作費の一部に充てて、前倒しして取り崩すことが承認された。

4.3 第 183 回全国講演大会準備状況

駒崎大会実行委員長より、第 183 回全国講演大会の準備状況について資料に基づき説明があり、了承された。

4.4 第 184 回全国講演大会準備状況

岸大会実行委員長より、第 184 回全国講演大会の準備状況について資料に基づき説明があり、了承された。

4.5 第 17 回鑄造セミナー収支報告の件

神戸事務局長より、第 17 回鑄造セミナー収支報告について資料に基づき説明があり、異議なく承認された。

5. 各種選考に関する事項

5.1 2024 年度「日本鑄造工学会大賞」受賞者提案の件

清水会長より、2024 年度日本鑄造工学会大賞選考委員会において、杉本繁利氏が選考された旨提案があり、異議なく承認された。

5.2 2024 年度若手研究奨励金・活動支援金等 受給者決定の件

清水会長より、本日開催された 2024 年度若手研究奨励金・活動支援金等選考委員会の選考結果、特別若手研究奨励金を池田朋弘君(熊本県産業技術センター)、黒沢憲吾君(秋田県産業技術センター)の 2 名、若手研究奨励金を成田麻未君(名古屋工業大学)、熊木拓海君(早稲田大学)、土田菜摘君(早稲田大学)、肖英紀君(秋田大学)、Huq Mohammad Jobayer(室蘭工業大学)の 5 名、若手活動支援金を石川慎一君(青山学院大学)の 1 名、新東工業鑄造技術研究奨励金を沖村泰彦君(早稲田大学)の 1 名に、各々授与する旨提案があり、異議なく承認された。特別若手研究奨励金については、2022 年度は該当者がいなかったため、2024 年度は 2 名に授与することとした。

5.3 2024 年度「論文賞」「網谷賞」推薦の件

岡根編集委員長より選考委員会での選考結果について資料に基づき説明があり、優秀論文賞 1 件、論文賞 3 件、網谷賞 4 件が、異議なく承認された。

5.4 文部科学大臣表彰推薦結果

神戸事務局長より、文部科学大臣表彰推薦結果について、残念ながら受賞がかなわなかった旨、報告があった。

6. その他の事項

6.1 つながるテーマ展について

白川副会長から、第 185 回全国講演大会で企画している「つながるテーマ展」では、「鑄造が未来につながる人づくり、モノづくり」を目指して、種々の活動の情報共有を検討している。各支部で、一般の人向けに行っている活動についての情報を収集したいので、協力をお願いしたいとの依頼があった。

6.2 鑄造工学会事務局休日の件

神戸事務局長より、2024 年度 事務局休日の件について資料に基づき説明があり、異議なく承認された。

6.3 次回理事会開催日の件

清水会長より、次回理事会開催日の説明があり、異議なく承認された。

【日時】 2024年4月26日（金） 13:00～15:00

【場所】 日本鑄造工学会 事務局会議室 WEB形式
(東京都港区芝浦4-15-33)

【補足】 会長、監事2名が議事録署名人となる。

以上